



大家会長 50周年を迎えられることに感謝 皆さんと共に



今年も残り僅かとなりました。皆さん、いかがお過ごしですか？
平素は、兵庫県青年洋上大学同窓会の活動に、ご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。今年、新型コロナウイルス感染症の対応で始まり、それで終わる一年となりました。またその感染症は、再び拡大期を迎える傾向にあります。その中で、私たち同窓会の「ふれあい活動」は、新しい生活スタイル「ひょうごスタイル」を取り入れ活動を行なって来まし

た。新しい年も引き続き、工夫を凝らして今出来ることの活動を展開していきたいと考えます。
同窓会は2年後に創立50周年を迎えます。その間、活動も社会ニーズの変化により多様化し様々な変遷を経て現在にきています。洋上大学事業の取組み、参加するもの意識、青少年活動に対する考え方等明らかに変わって来ていることは認めざるを得ません。しかし、この半世紀の活動、その流れの重みは大きいものがあると思います。同じ経験をした仲間として、50周年を皆さんと迎えられることに感謝をし、今一度原点に振り返り皆さんと共に取組んでいきましょう。

ワクワク「いもほり & 科学工作」開催!

10月11日(日)今年度になって初めての家族募集事業である「いもほり & 科学工作」が神戸市北区大沢で開催されました。特に今回はコロナ禍の中にあつて県の推奨する「ひょうごスタイル」で三密を避け、マスクを着用しての形の中で、同窓会として注意と工夫をしながらの実施となりました。当日は数日前まで降っていた雨も上がり、

秋晴れの良いお天気。芋掘りはスコップで畑を掘り返すと、一つの株から次々とお芋が上がり、子どもはもちろん大人も童心に帰って夢中に掘りましました。
続いて焼き芋作り。新聞紙とアルミホイルでお芋を包んで、炭火で焼く



午後には科学工作。森之宮発明クラブの古賀さんをお招きして、モーターで振動を発生させて動くおもちゃ作りをしまし。おもちゃは微妙な調整



井上清吉(兵26阪神)

発行所
兵庫県青年洋上大学同窓会
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4-16-3
兵庫県民会館7階
TEL&FAX:078-891-7419
URL :http://hyogo-yodai.net/
E-MAIL :info@hyogo-yodai.net
発行人：大家 重明



えにし 縁

私は、ベトナムの現状を自分の目で見てみたいと思い、この研修に参加しました。研修に参加する前は、発展途上国という印象しかなかったベトナムですが、実際に研修に参加してみて、食の温かさや現地の人々の温かさに触れていく中で、ベトナムが好きになりました。特に、ベトナムの学生と交流する中で、日本で就職したいという思いや、日本が大好きだという強い気持ち伝わってきて、とても嬉しかったです。
※次回は橋本恵さん(兵18東播磨)です。

たです。また、研修生との交流もとても良い経験になりました。たくさんの研修生と関わる中で、大きな刺激をもらう一方で、自分の至らなさを痛感し、自分自身を見直すきっかけを得ることができたと思います。事前研修から事後研修までの全てが、刺激的で記憶に残る思い出となりました。思い出ができただけではなく、研修後も連絡を取り合う素敵な方々にも出会うことができました。本当にこの研修に参加して良かったです。

新春のつどい2021 1月24日県民会館で開催

年に一度、世代・地域を越えた交流を「ひょうごスタイル」で開催します。先着(事前申込み)50名での開催となります。いままでとは違う「交流・交歓」の場を準備いたします。是非、事前申込みをお待ちしています。

- 日時：令和3年1月24日(日) 13時半～15時半 (13時受付開始)
- 会場：兵庫県民会館11階パルテホール
- 会費：2,000円(一部を寄附致します)
- 内容：ひょうごスタイルで新春のつどい、抽選会他

半年ごとの子供向けイベントスタンプ

今年も新型コロナウイルスの影響で、様々な行事やイベントが中止や縮小になっていますが、9月12日(土)に姫路市の兵庫県立こどもの館で開催された「児童彫刻アイデア国際コンクール」表彰式・除幕式へ参加してきました。

こどもの館は、大きな池のほとりにある安藤忠雄氏作の建物が特徴的な建物で、講師やボランティアの高校生が定期的に幼稚園児や小学生を対象

とした工作教室や他にも多くの主催事業を行っている施設です。同窓会も毎年こどもの日開催のイベントに、会員が集まりブース出店で参加をさせていただきます。

児童彫刻コンクールは日本のみならず、海外の子供の応募もあり、会場で表彰式と子供の豊かな感性溢れる作品を色々と見せてもらいました。

私たち同窓会からは缶バッジの製作体験ブースを出店しました。家族連



れの方は思いのほか少なかったのですが、子供さんやお孫さん用に缶バッジを作るお母さん方や、こどもの館ボランティアやブース出店の高校生の方が沢山来て下さり、缶バッジ作りも並ぶほどの好評で腕が疲れる!?ほど



ど沢山作成して楽しい1日となりました。今後コロナ自粛ばかりでは無く『ひょうごコースターイル』を踏まえて楽しいこと面白いことが出来たら良いなと思っております。

赤松浩一(近17東播磨)

街歩き 姫路

西播磨

11月8日(日)、姫路市内を散策する事業を行いました。

当初は3月に行う予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により延期し、感染症対策を行ったうえで、今回実施にこぎつけました。

まずは、「回転焼き」でおなじみの御座候本社へ。最近では近畿エリアのほか、北は北海道、西は広島県に店舗があり、併設されているあず

きミュージアムでは、小豆にまつわる歴史や取り組みが紹介されており、勉強になりました。製あん工場は感染症防止のため中止になっていま

し。昼食は施設内のショッブへ。目玉は担々麺。ジャンボ餃子、肉マンと一緒に食べ、満足しました。高校時代から口にしており、20数年経っても変わらない味でした。

その後は姫路城へ。2



015年3月にリニューアルされて以来インバウンドを含め多くの人が訪れており、人は戻りつつあります。



は少人数での実施になります。外の空気に触れ、食を楽しみ、歩くことで心身のリフレッシュにつながります。この経験を他の事業にも活用できればと考えております。

長谷川和久(兵32西播磨)

<http://hyogo-yodai.net/>

同窓会のホームページでは、事業の案内・報告など最新の情報を随時更新しています。また、Facebook、YouTubeにも随時、情報をアップしています。

ぜひ一度、下記のQRコードからアクセスし、のぞいてみてください。また、ホームページ等へ掲載して欲しい情報も募集中です。info@hyogo-yodai.netまでご連絡ください。



YouTube



Facebook



ホームページ

おめでとう、芦谷さん

当会計長の芦谷恒憲さん(近11東播磨)が、「長年にわたり統計業務に従事し、政策立案や政策評価等への各種統計データの効果的な活用を図るため、統計データの加工分析ツールの作成及び提供を積極的に行い、また、



全国の大学等において研修等の講師を務めるなど、我が国の統計の進歩に貢献した。」として、令和2年度大内賞を受賞されました。大内賞は、統計界の最高栄誉とされ、戦後我が国の統計の再建に尽力した淡路島出身の経済学者、大内兵衛博士の業績を記念して、昭和28年度に設けられ、これまで325名、4団体が受賞して

阪神南地域 街歩き

阪神電鉄沿線と阪神尼崎駅周辺で春を感じる街歩きをします。

▼日時：令和3年4月10日(土) 9時～16時

▼参加費：2000円(予定)

【問合せ】阪神地区井上編集後記

新型コロナウイルスにより、いとも簡単に世界中の国境が閉鎖され、人の流れが分断された。1年前、誰がこんな状況を想定できたであろうか。

あの頃、僕らはこの先もずっと、自由に世界中を行き来できると信じて疑っていなかった。

さて、順当にいけば来年度は洋大が実施される年になるが、どうなるのか心配である。実施されたとしても海外に行けるのか。

しかし、過去には国内をクルーズした洋大もあった。どこに行くかよりも、何をやるかが大事であろう。このような時だからこそ、同窓会及び関係者の知恵と頑張りにより期待したい。

山下剛史(近11神戸)